

□7月19日 三国岳記

安曇川駅 9:00集合。お天気は晴れ。若狭三国岳関屋コースを楽しむ。最初の急階段にビックリされる。途中、石柱「毎鶴要塞第一地帯標・明治32年・陸運省」を見る。実際に歩いてみて、「地形を見ると、要塞・・・納得いくね」と、話しながら登る。山頂に着くと、標高616.4mを見て、Sさん「こんなに登って、たった616m・・・」と、納得いかない様子。急坂を登ったので、標高がもっとあるように思われたようだ。帰りは、往路を戻す。すごい雷と雨に出会う。登山口近くで雨もあがり、ホットする。帰りは、朽木てんくう温泉に入浴・夕食を楽しみ、安曇川で民泊。



ビックリするほどの急登 ちょっと休憩

やはり急坂を登る

少し平坦になるとホットする



途中、昼食



三国岳山頂1



三国岳山頂 2



三国岳山頂 3

□7月20日記 赤兎山記

安曇川 7:00発。北谷町小原から登る。駐車場は、標高1200m。赤兎山山頂1629m。高低差 約300m。比較的楽に登れ、植生も豊富で楽しめるコースである。ブナ原生林・ニッコウキスゲ・ササユリ・キンコウカなど楽しむ。帰り、後20分ほどで駐車場という所で大雨に出会う。また、ドボ濡れになった。



登山口 標高約1200m



きれいな樹林を行く



豊富な植生に感動



赤池平



赤池湿原を行く



ニッコウキスゲ・ササユリなどの花が咲き誇る



途中、写真を撮りながら自然を満喫



赤兎山山頂にて記念撮影

今日も自然に感謝。出会いに感謝の一日でした。